



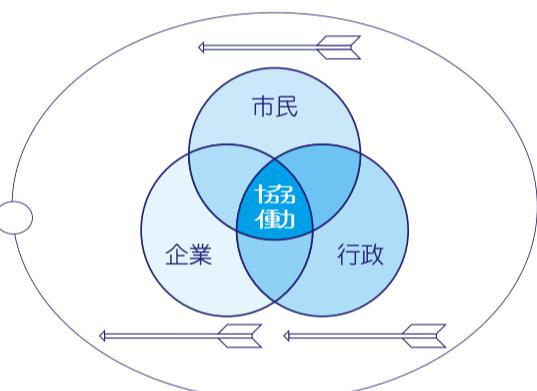
「身近な市役所」を三原市に提案!

地域と行政の協働のまちづくり

本年度(社)三原青年会議所 元気な三原推進委員会では、各地域で解決できる問題は地域の力で、そうでない問題は行政と一緒に解決してゆく流れを明確にするために、相談役として、また行政とのパイプ役として学校区毎に行政職員に在駐していただくことが良いと考え「地域と行政の協働のまちづくり」について調査研究し、提案書を作成し、11月4日に市長に提案いたしました。この提案書を利用して頂くことで、市民・行政ともに、各地域に積極的に関わってゆき、三原市全体が元気になつて欲しいと考えています。提案は以下の通りです。



1. 市民・企業・行政が一体となって まちづくりを行う事が重要です!!



簡単に言うとみんなで協力しあうということかな・・・
何となくわかるけど・・・
どうやって協働したらいいのかな~
地域をまとめてくれるひとがいるといいな~

私達(社)三原青年会議所は、「身近な市役所」というシステムを考えました。

身近な市役所では、各小学校区毎の公民館・コミュニティセンターに行政職員に常駐をして頂き、今までの生涯学習はもちろん、まちづくり活動をおこなっていたいと考えています。

そこで行政職員の方に、仕事として積極的に地域のまちづくりに関わっていただく事で、広域となった三原市の多様化したニーズに答えていただけると考えます。

2. 「身近な市役所」を提案!



- ・公道の草がのびすぎて、通行の邪魔になる
- ・公道の路面状態が悪い
- ・街灯が少なく道が暗い
- ・通学路の安全を確保してほしい
- ・通院、買い物などで出かける為の交通手段が少ない
- ・不法投棄などのゴミ問題で悩んでいる
- ・地域に対する活動をしたいが、予算等を何処にお願いして良いかわからない
- ・市政に対して意見を述べたい
- ・他の身近な問題

公民館職員に相談

市民の意見をより多く
吸い上げる

市民だけで解決できない問題は
担当課へ相談

市民で解決できる問題は
公民館職員と一緒にになって
解決してゆく



問題の判断を行う

市民の意見をまとめ集約し
市政に活かす

三原市役所

みたかきいたか

去る10月24日ペアシティ三原東館跡地のあり方について「三原市駅前活性化検討会議」が要望書をライフコート社に提出した。しかしながら、現状では建築資材費の高騰などの理由により早期着工は困難であるらしい。駅前は

遠くから三原に来られる方が最初に目にする場所であり、いわゆる三原の顔が駅前であるといつても過言ではないと思う。だからこそ駅前に賑わいを取り戻すことは急務の問題ではないだろうか◆しかしながら、ふと考えることがある。本当に跡地に商業施設やアミューズメント施設、マンションなど

が出来ただけで賑わいを取り戻せるのかと。どこにでもあるような施設では結局同じ事を繰り返すことにはならないかと◆駅前であるからこそ他とは違う、ハードの整備よりも心の部分、三原のアイデンティティがあって欲しいと思う。三原にしかない物があってこそ多くの人が魅力を感じ集まってくるのではな

いだろうか◆今回の問題に関しては、一企業が管理している土地であり、行政や市民の考えが反映できるかといえば難しい面も多々あるのは十分承知してはいるが、一部にでも取り入れることが出来るように市民全体の問題として、これからも考えてゆく必要があるのでないだろうか